令和5年度実績



坂戸市の廃棄物処理概要

1 施設概要

- ▶ 西清掃センター 焼却処理施設(平成6年7月完成) 処理能力・・・80t/24時間(40t/24h×2炉)ストーカ方式
- ▶ 東清掃センター
 - ① 焼却処理施設(昭和62年3月完成: 平成18年4月から休炉)処理能力・・・70t/24時間(35t/24h×2炉)ストーカ方式
 - ② 粗大ごみ処理施設(昭和57年3月完成):処理能力・・40t/5時間:複合圧縮剪断処理方式
- ③ 資源物ストックヤード~ビン・カン、ペットボトル、プラスチック、布、紙、蛍光管類
- ▶ サツキクリーンセンター 最終処分場(平成5年3月完成)

埋立面積···36,200㎡ 埋立容量···205,082㎡ 準好気性埋立(管理型) 洪水調整池137,000㎡

2 ごみ・資源物排出状況

(1) ごみ排出量 (単位:t)

区 分	家庭系	事業系	計
燃やせるごみ	14,340	4,249	18,589
燃やさないごみ	1,238	15	1,253
粗大ごみ	1,291	42	1,333
乾電池·蛍光管類	24	1	24
小型充電式電池等	0(0.3)	1	0(0.3)
充電式小型家電等	9	_	9
取扱困難物	11	-	11
計	16,913	4,306	21,219
前 年 度	17,644	4,436	22,080
対前年度比較	▲ 731	▲ 130	▲ 861

(2)資源物排出量(単位:t)

区 分	家庭系	事業系	計
資源プラスチック	1,335	39	1,374
資源カン・ビン	776	8	784
資源ペットボトル	345	2	347
資源紙	1,728	35	1,763
資源布	275		275
使用済小型家電	0(0.1)		0(0.1)
計	4,459	84	4,543
前 年 度	4,731	65	4,796
対前年度比較	▲ 272	19	▲ 253

(3) 廃棄物総排出量 (単位:t)

区分	家庭系	事業系	計
ごみ	16,913	4,306	21,219
資源物	4,459	84	4,543
計	21,372	4,390	25,762
計 前 年 度	21,372 22,375	4,390 4,501	25,762 26,876

(4)一人1日当たりの家庭系ごみ量(単位:g)

区分	排出量
ごみ	464
資源物	122
計	586
前年度	613
対前年度比較	▲ 27

- / 11	12.8/
家庭系ご	年度実績 み量比較 双量含む)
坂戸市	613
埼玉県	641

※環境省「一般廃棄物処理 実態調査結果」から引用

(5) 資源化量·率(単位:t) (直接資源化量/資源物排出量)

直接資源化量計	プラスチック	スチール缶	アルミ缶	ビン	ペットボトル	古紙	古布	使用済小型家電
3,717	1,368	0	0	0	325	1,763	261	0(0.1)
77.5%	99.6%		-		93.7%	100.0%	94.9%	100.0%

(再生利用量/ごみ排出量)

再生利用量計	資源鉄	資源アルミ	布団	回収有価物	乾電池·蛍光管	小型充電式電池等	充電式小型家電等	焼却灰(セメント原料)
3,061	492	137	2	109	24	0(0.3)	9	2,288
14.4%		28	.6%		100.0%	100.0%	100.0%	12.3%

※資源鉄、アルミ、布団、回収有価物については「燃やさないごみ・粗大ごみ・資源カン・ビン」からの資源化量

(6) 廃棄物総排出量に対するリサイクル率(資源化量/廃棄物総排出量)

種 別	直接資源化量	再生利用量	合 計
資源化量(t)	3,717	3,061	6,778
リサイクル率	14.4%	11.9%	26.3%

(7) リユース(再利用) 量(単位:t)

種別	重量
リユース家具の販売	6
子育て世帯向けリユース品の譲渡	2

(8) 粗大ごみ戸別収集件数

3,599

(9) 集積所箇所数

箇所数 2,521

(10) ごみ処理手数料 (単位:円)

(10) — //C·11 / /	VII (1 12-11-17)					
区分	家庭系	事業系	動物の死体	粗大	取扱困難物	計
西清掃センター	515,400	101,641,120	8,500	_	_	102,165,020
東清掃センター	3,438,200	1,903,440	_	3,971,700	1,045,400	10,358,740
計	3,953,600	103,544,560	8,500	3,971,700	1,045,400	112,523,760

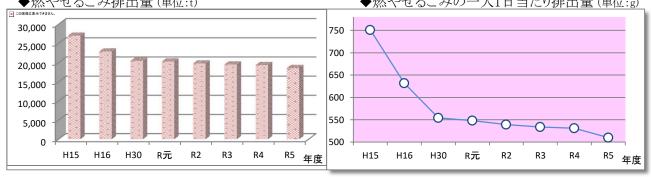
3 廃棄物量の推移

(1) 燃やせるごみ量の推移

	(1) /m (C C C) = 12 /E /C											
	年	度	H15年度	H16年度		//	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
-	人口	(人)	98,526	99,166	((101,227	101,138	100,487	100,110	99,926	99,572
	世	帯	38,201	38,800	//	//	45,751	46,288	46,452	46,976	47,488	47,941
Ţ	非出量	t (t)	27,008	22,893))	20,472	20,284	19,781	19,510	19,368	18,589
Г	一人1日当	áり (g)	751	632		7	554	548	539	534	531	510

◆燃やせるごみ排出量 (単位:t)





(2) 燃やせるごみ以外の廃棄物量の推移 (単位:t)

年 度	H15年度	H16年度		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
排出量	9,477	9,277))	7,541	7,644	8,615	8,028	7,508	7,162

[※]資源物(カン・ビン、ペットボトル、プラスチック等)を含む。

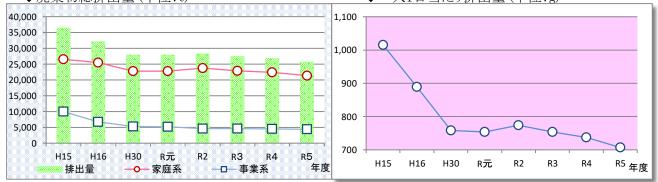
(3) 廃棄物総排出量の推移 ※資源集団回収量は除く。

(0) // (1)		3:11年12	/•·			火型(3//3/ €)				
年 度	H15年度	H16年度		/_	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
家庭系(t)	26,527	25,431			22,768	22,769	23,752	22,913	22,375	21,372
事業系(t)	9,958	6,739			5,245	5,159	4,644	4,625	4,501	4,390
排出量(t)	36,485	32,170))	28,013	27,928	28,396	27,538	26,876	25,762
一人1日当り (g)	1,015	889		7	758	754	774	754	737	707

[※]数値は行政報告書から

◆廃棄物総排出量(単位:t)

一人1日当たり排出量(単位:g)



(4) 資源化量の推移 (単位:t)

年 度	H15年度	H16年度	-11	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
プラスチック		1,512	Ш	1,453	1,455	1,495	1,478	1,446	1,368
スチール缶(鉄)	1,077	419	\parallel	224	211	218	212	201	0
アルミ缶(アルミ)	78	126	Ш	113	109	114	119	119	0
ビン	1,027	626	Ш	405	375	449	433	411	0
ペットボトル	245	315	Ш	335	321	318	328	324	325
資源紙	2,322	3,317		1,634	1,707	2,136	2,029	1,893	1,763
資源布	120	153		248	268	328	318	272	261
使用済小型家電	_	-	\parallel	55	25	0	0.2	0.2	0.1
直接資源化量計…①	4,869	6,468	\parallel	4,467	4,471	5,058	4,917	4,666	3,717
資源鉄		653	\parallel	439	479	572	536	451	492
資源アルミ		9	\parallel	7	1	7	2	4	137
回収有価物			\parallel	93	74	69	71	64	109
布団				2	2	3	2	2	2
乾電池·蛍光管	57	40		31	32	34	28	26	24
小型充電式電池等	-	-		_	_	1	0	0.4	0.3
充電式小型家電等	-	-	Ш	_	_	1	2	7	9
焼却灰(セメント原料)	3,097	2,470	Ш	2,345	2,477	2,486	2,404	2,395	2,288
再生利用量計…②	3,154	3,172	Ш	2,917	3,065	3,171	3,045	2,949	3,061
集団回収量…③	2,079	2,008	Ш	663	0	0	0	0	0
計(①+②+③)	10,102	11,648	Ш	8,047	7,536	8,229	7,962	7,615	6,778
リサイクル率 (%)	26.2%	34.1%	Ш	28.1%	27.0%	29.0%	28.9%	28.3%	26.3%

◆リサイクル率(%) =資源化量合計/廃棄物総排出量+集団回収量(集団回収はH30年度まで)



(5) 最終処分量の推移 (単位:t)

区	分	H15年度 I	H16年度	//	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
直営	サツキクリーンC	502	1,631		704	698	738	581	584	950
委 託	太平洋セメント	3,097	2,470	$/\!\!/$	2,228	2,359	2,360	2,282	2,007	2,039
安配	その他	1,268	168))	117	118	126	122	388	249
合	計	4,867	4,269	//	3,049	3,175	3,224	2,985	2,979	3,238

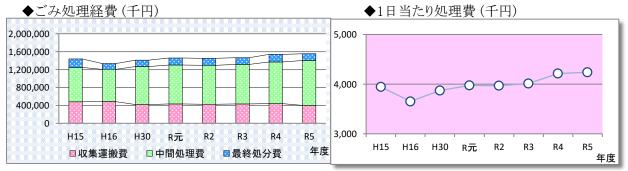
※14年度から焼却灰をセメント原料化

4 ごみ処理経費の状況

(1)ごみ処理経費の推移(単位:千円)

	71年/多 (十)	<u></u>								
年 度	H15年度	H16年度		/	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収集運搬費	481,721	483,510	$/\!/$		420,818	434,064	424,021	430,183	436,376	399,676
中間処理費	767,958	720,055	II		845,414	865,311	868,711	881,650	931,304	1,001,996
最終処分費	189,709	129,404	\parallel		146,374	155,453	155,700	152,315	170,559	149,848
計	1,439,388	1,332,969		\	1,412,606	1,454,828	1,448,432	1,464,148	1,538,239	1,551,520
トン当たり(円)	39,452	41,435		1	50,427	52,092	51,008	53,168	57,235	60,225
一人当たり(円)	14,609	13,442		I	13,955	14,385	14,414	14,625	15,394	15,582
世帯当たり(円)	37,679	34,355	7	\int	30,876	31,430	31,181	31,168	32,392	32,363
1日当たり	3,944	3,652	$/\!/$		3,870	3,986	3,957	4,011	4,214	4,239

※市独自方法により算出



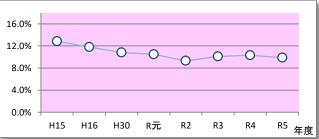
(2) ごみ処理手数料等収入の推移(単位:千円) ※処理手数料は一般廃棄物処理業許可申請手数料を含まない。

年 度	H15年度	H16年度		7	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理手数料	169,351	135,078	(126,360	127,510	118,246	119,627	117,184	112,524
有価物売刦	15,935	21,971		\	26,579	24,536	16,405	28,039	40,821	41,236
計	185,286	157,049))	152,939	152,046	134,651	147,666	158,005	153,760
処理費に占める 割合(%)	12.9%	11.8%		/	10.8%	10.5%	9.3%	10.1%	10.3%	9.9%

◆手数料等収入(千円)

◆ごみ処理費に占める割合(%)





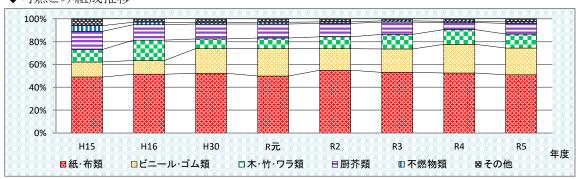
5 可燃ごみの組成

年 度	H15年度	H16年度		H30 ²	年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
紙·布類	48.95%	51.54%	11	52	.27%	49.86%	54.93%	53.02%	52.43%	50.92%
ビニール・ゴム類	13.25%	11.87%	\mathbb{I}	21	.58%	23.86%	19.00%	20.52%	25.21%	23.40%
木・竹・ワラ類	10.90%	17.86%	1	\ 8	.60%	9.41%	10.34%	12.74%	12.85%	12.29%
厨芥類	15.86%	13.46%	,	12	.80%	12.19%	11.59%	10.76%	6.32%	9.33%
不燃物類	5.03%	2.12%		/ 1	.32%	1.76%	1.28%	1.07%	0.93%	1.31%
その他	6.01%	3.15%	$/\!/$	3	.43%	2.93%	2.86%	1.89%	2.26%	2.75%

※乾燥後の種類組成:H15年度~H16年度は東清掃センターにおける月平均値

H17年度以降は西清掃センターにおける月平均値

◆可燃ごみ組成推移



6 廃棄物区分・収集等の変遷

年 月	内 容
S38年 5月	燒却施設建設4t/8h、可燃物週1収集
S46年 8月	市内全域収集開始、可燃·不燃2分別
S50年 4月	可燃物、ビン・ガラス類、不燃物3区分
S54年 4月	大型ごみを分別、4区分
S59年10月	乾電池類を分別、5区分
S61年10月	廃プラスチックを分別、6区分
H 3年12月	蛍光管を分別、7区分
H12年 4月	ペットボトルを分別、8区分
H13年10月	古紙・古布類を分別、10種14分別
口13平10月	粗大ごみ戸別収集開始(予約センター)
H15年 4月	事業系ごみ処理手数料改定 200円/10kg
H16年4月	容器包装リサイクル法に基づく分別収 集、11種15分別、指定袋の完全実施

年 月	内容
H17年4月	高齢者、身体障害者対象ふれあい収集開始
H21年4月	資源物収集袋の外袋を廃乾電池・ライター収集袋とする。
H22年10月	事業系ごみ処理手数料改定 230円/10kg
H26年1月	使用済小型家電リサイクル事業実施
口20平1月	12種16分別
H29年4月	蛍光管類を集積所での収集へ変更
R元年10月	事業系ごみ処理手数料改定 240円/10kg
R3年12月	リチウムイオン電池等の分別収集を開始
R5年4月	取扱困難物の受入れを開始
K3平4月	リユース家具等の展示販売を開始